

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ココロブルーム		
○保護者評価実施期間	令和8年 3月 9日		令和8年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	3
○従業者評価実施期間	令和8年 4月 1日		令和8年 4月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10 (回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 4月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	少人数での活動を行い、きめ細かい支援・丁寧な療育を提供しています。	お子さんの特性やその日の活動内容に合わせ、一人ひとりが集中して過ごせる環境づくりを徹底しています。 保護者の方の変化にもスタッフ全員でアンテナを張り、緊密に連携を取りながら、迅速かつ細やかな対応を心がけています。	活動後はスタッフ同士で丁寧な振り返りを行い、お子さまと保護者様のご様子を共有していきます。個々の状況への理解を深め、皆様がより安心して過ごせる温かな環境づくりに努めてまいります。
2	作業療法士による療育、及び従業員への研修、ダンス・ヨガを取り入れた療育などの充実を図っています。	療育を受けるお子さんはもちろん、日々向き合われるご家族のサポートも大切にしています。 ささいな悩みも相談しやすい時間と環境を整え、ご家庭で無理なく実践できる具体的な取り組みをご提案いたします。	過去の活動を土台にしつつ、目の前のお子さん一人ひとりの「今の姿」を大切にしています。日々の丁寧なアセスメントとスタッフ間の検討会を繰り返し、その時々のお子さんに最も響く遊びの形を追求し続けていきます。
3	大型タッチパネル「CoCoRoMap」の開発元の企業という強みを生かし、デジタルを積極的に取り入れた環境作りを心掛けている。		

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者様が送迎を行っている家庭に関しては施設内、活動の様子をみていただく機会が短時間ながらあるが、それ以外の保護者に対しては機会がない。	平日のみの営業のため、共働き世帯が多いため活動の様子を見ていただける機会が少ないと感じる	保護者会等の機会を設け、保護者同士の交流、連携の機会を今後検討する
2	備品の収納場所等の整理が行き届いていないため、最適な療育をスムーズに行えるよう整理整頓・収納の検討を行っていきま	ヒヤリハット事例をきちんと共有できていない	個別でお子さんの今の様子や今の育児の悩み、育児について懇談する機会をさらに増やしていきたい。 話しやすいように、ゆったりとした環境を整えていきたい。
3	職員間の情報共有の方法について		